

平成 26 年 10 月 7 日

新宇宙基本計画に盛り込むべき内容についての意見

松本紘

- ・ 国家安全保障戦略に挙げられている安全保障上の課題には、気候変動等の環境問題、災害、水・食料安全保障、資源・エネルギー獲得競争等も挙げられている。これらの課題に対して宇宙利用が貢献できる余地は大きい。新しい宇宙基本計画では、これらの課題を含む幅広い安全保障上の課題に対して宇宙利用が果たすべき役割を盛り込むべきと考える。
- ・ 日米安保の強化を基軸に、韓国・オーストラリア・ASEAN 諸国・インド等、国家安全保障戦略において外交・安全保障協力を強化すべきパートナーとして挙げられている友好諸国と国際協力を、宇宙分野においても進めることを盛り込むべきと考える。これらの国々との協力の強化は、日本の宇宙産業の海外展開強化の観点からも重要である。
- ・ 宇宙科学及び有人・無人の宇宙探査は、我が国の魅力を高め、ソフトパワーを強化するという安全保障戦略に記載された戦略的アプローチにも貢献する。科学・探査等の宇宙活動を通じた国際協調とソフトパワーの強化を図る観点も盛り込むべきと考える。
- ・ 総理大臣指示にもある宇宙産業基盤の強化に関する施策を、より重視した書きぶりにするべきではないか。宇宙産業が長期にわたって成長するためには宇宙利用による新しい市場を作ってゆくための施策が必要だと考える。